



●田原市での20周年記念式典で、セームス市長から記念品を受け取る鈴木市長

この^{きずな}絆をいつまでも 田原市・ジョージタウン市 姉妹都市提携 20周年

町の規模や同じ自動車関連会社が立地していることなど、共通点があったことがきっかけとなり、姉妹都市提携を結んだ田原市とアメリカ合衆国ケンタッキー州ジョージタウン市。中学生・高校生の交流や、ALT（英語指導助手）の受け入れ、風やキルトを通じた交流など、さまざまな分野に交流は広がり、その絆を深めてきました。そして今年、提携20周年を迎え、両市において記念式典を開催しました。

▼広報秘書課22局0138

田原市とジョージタウン市が姉妹提携を結んだのは、平成2年4月20日。ジョージタウン市は、田原市にとって初めての海外交流都市となりました。

姉妹都市提携調印式は両市で行われ、田原市での式典には、当時の柴田芳三・田原町長とトム・ブレイサー・ジョージタウン市長をはじめとする関係者が出席し、100年続く友好関係を誓いました。

提携から20年が経過した今年の4月17日（土）には、ジョージタウン市において、姉妹都市提携20周年記念式典が行われました。

式典には、田原市から林勇夫副市長や河合熙人議長などの公式訪問団と、たはら国際交流協会が募集した市民海外派遣団の合わせて33名が参加しました。



●ジョージタウン市の馬の牧場